



かがやくすばる

名古屋市立自由ヶ丘小学校
通級指導教室通信

第4号 令和3年7月15日発行

先日の懇談会では、担任の先生とともに情報共有ができ、とても有意義な時間となりました。今後も、連絡を取り合いながら、子どもたちを見守り、支援していきたいと思いません。ご協力よろしくお願いいたします。今回、ご都合が悪く懇談会に参加できなかった保護者の方も、何かあればいつでもご連絡ください。

すばるでは、毎時間、活動のめあてと内容を子どもに伝えてから学習を始めます。見通しをもって学習することにより、自分なりの学習計画(ペース配分)を考えることができるようになってきます。また、時間を意識することができるように、残り時間がすぐに分かるタイマーをセットしてあります。時間内に学習を終わらせることも大切な力です。残りのプリントの枚数を確認したり、「あと〇分」と、時間を意識したりしながら学習をする子どもが増えてきました。



残りの時間が一目で分かるタイマー



すばるの授業紹介

今回は、「すばる」の教具を紹介します。今年度、マットやトランポリンなど、体づくり運動を行うための教具を導入しました。子どもたちが、気分転換をしたり、学習後に楽しく過ごしたりするための教具ではありますが、他にも次のような効果があります。

- ① 学習するための、体力や集中力を高める。
- ② 正しい姿勢を保持するための、体幹機能を高める。 など



4色マット



バランスボード・バランスボール



トランポリン

学校生活で求められることの中に、「集中力の持続」や「正しい姿勢の保持」などが挙げられます。体づくり運動を行うことで、それらの力を身に付けるための“受け皿”を作ることができます。「すばる」では、コグトレや体づくり運動を通して、子どもたちが学習するための基盤を育てていきたいと思いません。子どもたちは、「すばる」で楽しく運動していますが、そのときには、運動で高めた力が勉強するための力になっていることもしっかり伝えていきます。

夏休みは、思い出づくりに加えて、体づくりも意識して生活できるとよいですね！

